



平成28年 11月 11日

各位

会社名 株式会社 大真空  
代表者名 代表取締役社長 長谷川 宗平  
(コード番号 6962 東証第1部)  
問合せ先 常務取締役 管理本部長 前田 宏  
TEL: (079)426-3211

**業績予想の修正ならびに  
剰余金の配当(第2四半期末配当)および期末配当予想の修正に関するお知らせ**

平成28年5月13日に公表した平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)につきまして下記のとおり修正いたします。また、平成28年11月11日開催の取締役会において、平成28年9月30日を基準日とする剰余金の配当および平成29年3月期の期末配当予想の修正を行うことを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1.業績予想の修正

1)平成29年3月期通期 連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,000	900	640	150	18.57
今回発表予想(B)	31,000	1,100	360	150	18.57
増減額(B-A)	△ 2,000	200	△ 280	0	
増減率(%)	△ 6.1	22.2	△ 43.8	0.0	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	32,182	693	697	139	17.31※

※当社は平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。このため前期実績の1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、算定しております。

2)修正の理由

売上高につきまして、為替レートが期初の想定レート(110円/ドル)に比べ円高で推移しており、前回予想を下回る見込みとなりました。営業利益につきましては、プロダクトミックスの改善や経費の削減などによって前回予想を上回り、経常利益につきましては、円高ドル安の影響(平成29年3月期 下半期の想定レート:102円/ドル)で営業外費用に為替差損を計上することにより、前回予想を下回る見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益については、特別利益への退職給付信託設定益124百万円計上などにより、前回予想からの増減はありません。以上により、平成29年3月期の連結業績予想数値を上記のとおり修正いたします。

※上記の業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2.剰余金の配当(第2四半期末配当)および期末配当予想の修正

1)剰余金の配当(第2四半期末配当)の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成28年5月13日公表)	前期実績 (平成28年3月期第2四半期末)
基準日	平成28年9月30日	同左	平成27年9月30日
1株当たり配当金	1円 00銭	未定	0円 00銭
配当金の総額	40百万円	-	-
効力発生日	平成28年12月6日	-	-
配当原資	利益剰余金	-	-

2)期末配当予想の修正

	1株当たり年間配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成28年5月13日公表)	未定	未定	未定
今回修正予想		10円 00銭 ※	- ※
当期実績	1円 00銭		
前期実績 (平成28年3月期)	0円 00銭	2円 00銭	2円 00銭

※当社は平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。このため、配当予想の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を表示し、合計につきましては、単純合算ができないため「-」と表示しております。

3)決定および修正の理由

当社の利益配分についての基本方針は、安定配当の継続であります。平成28年5月13日公表時に未定としておりました平成28年9月30日を基準日とする配当につきまして、当社の業績や当社を取り巻く経営環境などを総合的に勘案し、平成29年3月期 第2四半期末の1株当たり配当金を1円といたします。また、平成29年3月期 期末の1株当たり配当金を10円に修正いたします。

以上